XPS™

セットアップガイド

セットアップガイド

規制モデル：D03M　　　　規制タイプ：D03M004

メモ、注意、警告

メモ：コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

本書には、合衆国特許、およびその他 Rovi Corporation の知的所有財産権によって保護されるコピー保護技術を採用しています。リバースエンジニアリングおよびディスアセンブリは禁止されています。

この文書の情報は予告なく変更されることがあります。

2011 - 09 P/N 7NTF7 Rev. A01

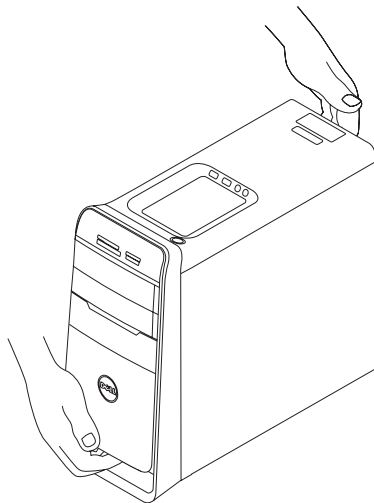
目次

XPS デスクトップをセットアップする

本セクションは、Dell XPS 8300 デスクトップのセットアップに関する情報を記載しています。

警告：本セクションに記載の手順を実行する前に、コンピューター付属の安全に関する情報を読んでください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関し ては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

コンピューターを持ち上げる

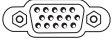
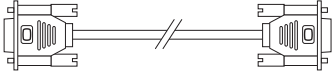
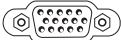
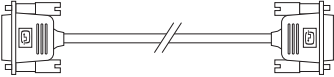
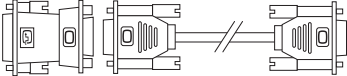
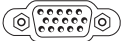
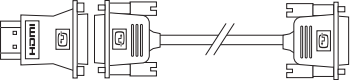
コンピューターを安全に使用し、損傷を避けるため、コンピューターを持ち上げる場合は、正面と背面にあるリフトポイントを持ってください。

コンピューターをセットアップする前に

コンピューターを設置する場合、電源が近くにあり、換気が十分であり、水平な場所であることを確認してください。

コンピューターの周囲の空気の流れを遮ると、過熱状態になります。過熱を防止するため、コンピューターの背面に少なくとも 10.2 cm、側面に 5.1 cm のすき間を作ってください。電源が入っている状態で、キャビネットや引き出しなどの密閉された空間にコンピューターを絶対に置かないでください。

ディスプレイの接続

オプションの個別グラフィックスカードを購入した場合、個別グラフィックスカードのコネクターでディスプレイを接続します。それ以外の場合は、内蔵 VGA コネクター、または HDMI コネクターのいずれかを使用して、ディスプレイを接続してください。

メモ：コンピューターに個別グラフィックスカードが付属している場合は、内蔵 VGA コネクター、または HDMI コネクターは無効で、キャップがかぶせられています。

コンピューターとディスプレイで使用できるコネクターに応じて、適切なケーブルを使用してください。ディスプレイとグラフィックスカードのコネクターが異なる場合、適切なアダプター（DVI-VGA アダプターまたは HDMI-DVI アダプター）を使用して、ディスプレイをグラフィックスカードに接続してください。

DVI-VGA アダプター、HDMI-DVI アダプター、および追加 HDMI ケーブル、または DVI ケーブルは、**www.dell.com** で購入できます。

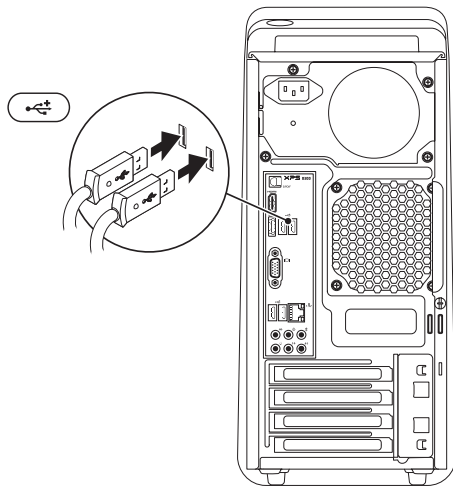
メモ：単一ディスプレイを接続する場合は、接続するコンピューターのコネクターは 1 つのみにしてください。

メモ：お使いのコンピューターは Intel マルチモニター機能（デフォルトで無効）をサポートしています。この機能があれば、コンピューターを複数のモニターに同時に接続することができます。この機能を有効にするには、セットアップユーティリティ (BIOS) を起動して、`Intel Multiple Monitor Feature`（Intel マルチモニター機能）を `Auto`（自動）`Advanced Graphic Configuration`（高度なグラフィック設定セクション）に設定します。

以下の表を参照して、お使いのコンピューターとディスプレイに合うコネクターを選んでください。

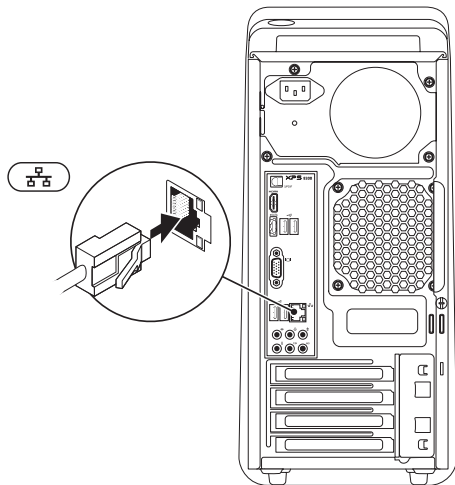
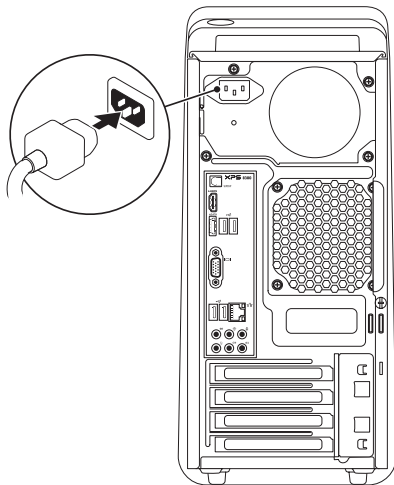
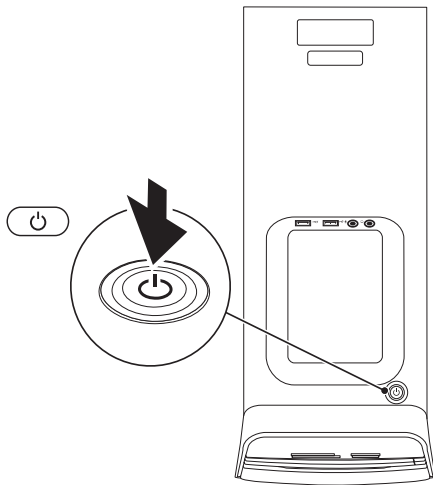
接続タイプ	コンピューター	ケーブル	ディスプレイ
VGA-VGA （VGA ケーブル）	IOI		
DVI-DVI （DVI ケーブル）			
DVI-VGA （DVI-VGA アダプター + VGA ケーブル）			
HDMI-HDMI （HDMI ケーブル）	HDMI		
HDMI-DVI （HDMI-DVI アダプター + DVI ケーブル）	HDMI		

キーボードとマウスを接続する

USB キーボードとマウスは、コンピューターの背面パネルにある USB コネクターに接続します。

ネットワークケーブルを接続する（オプション）

ネットワーク接続がなくてもコンピューターのセットアップは完了できますが、ケーブル接続を使う（ブロードバンドデバイスや Ethernet ジャックなど）既存のネットワーク、またはインターネット接続がある場合、今すぐ接続することもできます。

メモ：ネットワークコネクターに接続するには、イーサネットケーブル（RJ45 コネクター）のみを使用してください。ネットワークコネクターに電話ケーブル（RJ11 コネクター）を接続しないでください。

コンピューターをネットワーク、またはブロードバンドデバイスに接続する場合、ネットワークケーブルの一方の端をネットワークポート、またはブロードバンドデバイスに差し込みます。ネットワークケーブルのもう一方の端は、コンピューターのネットワークコネクター（RJ45 コネクター）に接続します。カチッという音がすれば、ネットワークケーブルはしっかり接続されています。

電源ケーブルを接続する

電源ボタンを押す

オペレーティングシステムのセットアップ

Dell コンピューターは Microsoft Windows オペレーティングシステムに対応するよう予め設定されています。Windows を初めてセットアップするには、画面に表示される指示に従って操作してください。この手順は必須で、完了まで時間がかかる場合があります。ウィンドウセットアップ画面に表示される指示に従って、ライセンス契約の同意、環境設定、インターネット接続のセットアップなどの手続きを行います。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを中断しないでください。コンピューター使用不能になり、オペレーティングシステムを再インストールしなければならなくなります。

メモ：コンピューターを最適なパフォーマンスで使用するため、**support.jp.dell.com** で最新の BIOS (Basic Input Output System) とドライバーをダウンロードし、インストールしておくことをおすすめします。

メモ：オペレーティングシステムと機能の詳細については、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

システムリカバリディスクを作成する（推奨）

メモ： Microsoft Windows の購入後すぐにシステムリカバリディスクを作成しておくことをおすすめします。

システムリカバリディスクは、データファイルを維持したまま（オペレーティングシステムディスクを使用する必要がない）コンピューターを購入時の動作状態に戻します。ハードウェアやソフトウェア、ドライバー、その他のシステム設定の変更によって、コンピューターの動作状態に問題が発生した場合、システムリカバリディスクを使用します。

システムリカバリディスクを作成するには、以下の条件が必要です：

- Dell DataSafe Local Backup
- 最低容量 8 GB の USB キーまたは DVD-R/DVD+R/Blu-ray Disc

メモ： Dell DataSafe Local Backup は、書き換え可能ディスクはサポートしていません。

システムリカバリディスクを作成するには：

1. ディスク、または USB キーをコンピューターに挿入します。
2. **スタート** → **すべてのプログラム**→ **Dell DataSafe Local Backup** をクリックします。
3. **リカバリディスクの作成**をクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

メモ： システムリカバリディスクの使用については、50ページの「システムリカバリディスク」を参照してください。

TV チューナーのセットアップ（オプション）

メモ：TV　チューナーが使用可能かどうかは地域によって異なります。

TV チューナーをセットアップするには：

1. TV/デジタルアンテナケーブル、またはケーブルアダプターをアンテナ入力コネクター、またはコンピューターに接続します。
2. コンピューターの電源を入れます。
3. **スタート** →**すべてのプログラム**→**Windows Media Center**→ **タスク**→ **設定**→ **TV** の順にクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

インターネットへの接続（オプション）

インターネットに接続するには、外部モデムまたはネットワーク接続、およびインターネットサービスプロバイダー (ISP) が必要です。

外部 USB モデム、または WLAN アダプターが購入したパッケージに付属していない場合、**www.dell.com** で購入できます。

有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続を使用している場合は、インターネット接続を設定する前に電話回線をコンピューターの外部 USB モデム（オプション）に接続し、壁の電話コネクターに接続します。
- DSL　またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の　ISP　または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、16ページの「インターネット接続のセットアップ」の指示に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターをセットアップするには、ルーター付属のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続してください。

ワイヤレスルーターへの接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスに「ネットワーク」と入力し、**ネットワークと共有センター**→ **ネットワークへの接続**をクリックします。
4. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。詳細は ISP にお問い合わせください。

過去にインターネットに接続できたが今回はできない場合には、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP 情報を用意してください。ISP がない場合には、**インターネットへの接続**ウィザードで取得することができます。

インターネット接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスに「ネットワーク」と入力し、**ネットワークと共有センター**→ **新しい接続、またはネットワークをセットアップします**→ **インターネットへの接続**をクリックします。

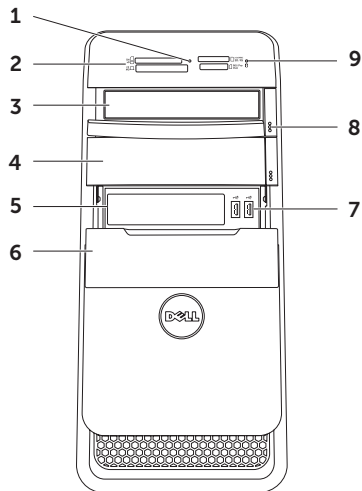
   インターネットに接続しますウィンドウが表示されます。

メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します**をクリックするか、ISP にご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

XPS デスクトップの使い方

本セクションは、XPS デスクトップで使用可能な機能に関する情報を記載しています。

前面ビュー機能

1 **メディアカードリーダーライト** – メディアカードが挿入されていることを示します。

2 **メディアカードリーダー** – メディアカードに保存されたデジタル写真、音楽、およびビデオを素早く手軽に表示、共有することができます。

3 **オプティカルドライブ**–CD、DVD、Blu-ray Disc（オプション）の再生、または書き込みを行います。

4 **オプションのオプティカルドライブベイ** – 追加のオプティカルドライブを取り付けられます。

5 **FlexBay スロット** – 前面パネル USB 3.0 準拠インターフェースなど、オプションの Dell FlexBay 互換デバイスをサポートします。

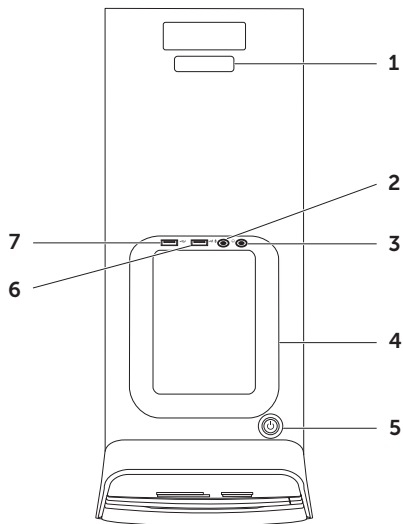
6 **FlexBay カバー** – FlexBay スロットをカバーします。

7 **USB 2.0 コネクター (2)** – マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

8 **オプティカルドライブ取り出しボタン (2)** – ボタンの下部にある印のついた部分を押して、トレイを取り出します。

9 **ハードドライブアクティビティライト** – コンピューターがデータの読み取りや書き込みをする際、点灯します。ライトが白色に点滅している場合は、ハードドライブが作動しています。

注意：データの損失を防ぐため、絶対にハードドライブアクティビティライトの点滅中にコンピューターをオフにしないでください。

トップビュー機能

1 **サービスタグおよびエクスプレスサービスコード** – Dell サポートウェブサイトにアクセス、またはテクニカルサポートに問い合わせる場合、コンピューターを識別する情報です。

2 **オーディオ入力/マイクコネクター** – マイクに接続したり、オーディオプログラムで使用する信号を入力します。

3 **ヘッドフォンコネクター** – ヘッドフォンに接続します。

メモ：電源付きのスピーカーやサウンドシステムに接続するには、コンピューターの背面にあるライン出力、S/PDIF コネクターを使用します。

4 **アクセサリートレイ** – 外部ドライブ、MP3 プレーヤー、携帯電話などのポータブルデバイスを設置します。

5 **電源ボタンとライト** – コンピューターの電源をオン、またはオフにします。ボタンの中央にあるライトは電源の状況を示しています。

- オフ – コンピューターの電源が切れているか、またはコンピューターに電力が供給されていません。
- 白色に点灯 – コンピューターの電源がオンになっています。
- 橙色に点灯 – コンピューターがスリープ/スタンバイモードになっているか、システム基板または電源にトラブルがある可能性があります。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。
- 橙色の点滅 – システム基板、または電源にトラブルが発生している可能性があります。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

メモ：電源のトラブルの詳細については、33ページの「電源の問題」を参照してください。

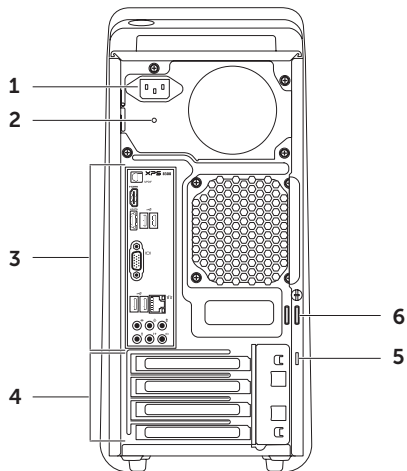
6 **USB 2.0 コネクター** — マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

7 **USB PowerShare 付属 USB 2.0 コネクター** — USB PowerShare 機能（デフォルトで無効）では、コンピューターの電源がオン/オフ、またはスリープモードに入っている場合も、USB 充電をサポートするポータブルデバイスを充電することができます。この機能は、セットアップユーティリティ (BIOS) で有効/無効に設定できます。

メモ：一部の USB デバイスは、コンピューターの電源がオフ、またはスリープモードの場合は充電できません。この場合、コンピューターの電源を入れてデバイスを充電してください。

メモ：デバイスの充電中にコンピューターの電源を切ると、充電も停止します。充電を続行するには、デバイスを一度取り外して、もう一度接続してください。

注意：充電時、1.5 A/5 V 以上の入力電流を要するデバイスを USB PowerShare コネクターに接続しないでください。コンピューターに損傷を与える危険性があります。デバイスを接続する前に、仕様を確認してください。

背面ビュー機能

1 **電源コネクター** — 電源ケーブルに接続します。コネクターの外見は同一ではありません。

2 **電源供給ライト** — 電源供給の状態を示します。

メモ：電源供給ライトは使用できないコンピューターもあります。

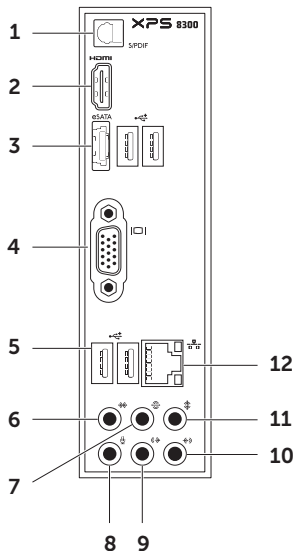
3 **背面パネルコネクター** — USB、オーディオ、ビデオ、その他各種デバイスを適切なコネクターに接続します。

4 **拡張カードスロット** — 取り付けた PCI Express カードのコネクターにアクセスします。

5 **セキュリティケーブルスロット** — 市販のセキュリティケーブルをコンピューターに取り付けます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピューターのセキュリティケーブルスロットに対応しているか確認してください。

6 **パドロック リング** — 標準のパドロックに取り付け、コンピューター内部への不正なアクセスを防ぎます。

背面パネルコネクター

1 S/PDIF **S/PDIF コネクター** — オプティカルケーブルでデジタルオーディオ用にアンプ、スピーカー、または TV に接続します。

2 HDMI **HDMI コネクター** — HDMI コネクターをディスプレイ、または TV に接続します。

3 eSATA **eSATA コネクター** — 外付の SATA ストレージデバイスに接続します。

4 **VGA コネクター** — モニター、またはプロジェクターに接続します。

5 **USB 2.0 コネクター (4)** — マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

6 **サイド L/R サラウンドコネクター** — サイドの L/R サラウンドスピーカーに接続します。

7 **リア L/R サラウンドコネクター** — 後部の L/R サラウンドスピーカーに接続します。

8 **マイクコネクター** — 音声用マイク、またはオーディオ入力用のオーディオケーブルを接続します。

9 **フロント L/R ライン出力コネクター** — 前面の L/R スピーカーに接続します。

10 **ライン入力コネクター** — マイク、カセットプレーヤー、CDプレーヤー、VCR などの録音、または再生デバイスに接続します。

11 **センター/サブウーハー コネクター** — センターのスピーカー、またはサブウーハーを接続します。

12 **ネットワークコネクターとライト** — 有線ネットワークを使用している場合、コンピューターをネットワーク、またはブロードバンドデバイスに接続します。コネクターの隣にある 2 つのライトは、有線ネットワーク接続の状態と動作を示します。

ソフトウェア 機能

制作と通信

コンピューターを使用してプレゼンテーション、パンフレット、挨拶状、チラシ、スプレッドシートなど様々な書類を作成できます。デジタルの写真や画像を編集および表示することもできます。コンピューターにインストールされているソフトウェアについては購入内容を確認してください。

インターネットに接続すれば、ウェブサイトにアクセスしたり、電子メールアカウントをセットアップしたり、ファイルをアップロード/ダウンロードすることができます。

エンターテイメントとマルチメディア

ビデオを視聴する、ゲームをプレイする、オリジナル CD/DVD/Blu-ray Disc（オプション）の作成、音楽やラジオ局を聞くなど、様々なエンターテインメントにもコンピューターを使用できます。オプティカルディスクドライブは CD や DVD、Blu-ray Disc（オプション）など様々なディスクメディア形式をサポートしています。

デジタルカメラや携帯電話などのポータブルデバイスから写真やビデオファイルをダウンロード、またはコピーすることもできます。オプションのソフトウェアアプリケーションで音楽やビデオのファイルを整理・作成し、ディスクに記録したり、MP3　プレーヤーや携帯エンターテイメントデバイスなどポータブル製品に保存したり、TV　やプロジェクター、ホームシアター設備で直接再生・表示することもできます。

Dell Dock

Dell Dock は、よく使うアプリケーション、ファイル、フォルダに簡単にアクセスできるように整理したアイコンのグループのことです。Dock は次の手順でカスタマイズできます。

- アイコンを追加、または削除する
- 関連性のあるアイコンをカテゴリにまとめる
- Dock の色や位置を変更する
- アイコンの動作を変更する

カテゴリを追加する

1. Dock を右クリックして、**追加→ カテゴリ**をクリックします。
   カテゴリの追加/編集ウィンドウが表示されます。
2. **タイトル**フィールドにカテゴリのタイトルを入力します。
3. **イメージを選択：**ボックスからカテゴリのアイコンを 選択します。
4. **保存**をクリックします。

アイコンを追加する

Dock、またはカテゴリにアイコンをドラッグアンドドロップします。

カテゴリ、またはアイコンを削除する

1. Dock のカテゴリ、またはアイコンで右クリックし、**ショートカットを削除**、または**カテゴリを削除**をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dock をカスタマイズする

1. Dock を右クリックして、**高度な設定...** をクリックします。
2. 好きなオプションを選択して、Dock をカスタマイズします。

Dell DataSafe Online Backup

メモ：Dell DataSafe Online が使用できない地域もあります。

メモ：高速アップロード/ダウンロードには、ブロードバンド接続の使用をおすすめします。

Dell DataSafe Online は、盗難、火災、自然災害などの壊滅的事故からデータや重要なファイルを守る自動バックアップ、および回復サービスです。パスワード保護されたアカウントでサービスにアクセスできます。詳細については、**DellDataSafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュール設定するには、以下の手順を実行します。

1. デスクトップの通知エリアで Dell DataSafe Online アイコン をダブルクリックします。
2. 画面に表示される指示に従ってください。

トラブルの解決

本セクションではコンピューターのトラブルシューティングに関する情報を記載します。以下のガイドラインでも問題が解決できない場合、38ページの「サポートツールの使い方」、または61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

⚠ **警告：コンピューターのカバーは、必ず適切なトレーニングを受けたサービス担当員が取り外してください。support.dell.com/manuals の『サービスマニュアル』を参照してください。**

ビープコード

お使いのコンピューターの起動時に、エラー、または問題がある場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。ビープコードを書き留めておき、デルに問い合わせてください（61ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：パーツを交換する場合は、**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ビープコード	考えられる問題
ビープ音 1 回	システム基板の障害の可能性 – BIOS ROM のチェックサムエラー
ビープ音 2 回	RAM が検出されませんでした **メモ：**メモリモジュールをインストール、または交換した場合、正しく設置されているか確認してください。
ビープ音 3 回	システム基板エラー – チップセットエラー
ビープ音 4 回	RAM の読み書きエラー
ビープ音 5 回	リアルタイムクロックエラー
ビープ音 6 回	ビデオカード、またはチップのエラー
ビープ音 7 回	プロセッサーエラー

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ネットワーク接続が失われた場合 – ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、ワイヤレスがコンピューターで無効に設定されています。

- ワイヤレスルーターを調べて、電源が入っており、データソース（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）に接続されていることを確認します。
- ワイヤレスルーターへの接続を再構築します（16ページの「ワイヤレス接続をセットアップする」を参照）。
- 干渉により、ワイヤレス接続が遮断または中断している可能性があります。コンピューターをワイヤレスルーターの近くに移動します。

有線接続

ネットワーク接続が失われた場合 – ネットワークケーブルがしっかり装着されていない、または損傷しています。

- ケーブルがしっかり差し込まれているか、損傷を受けていないか調べてください。
- 内蔵ネットワークコネクターの通信状態ライトをチェックすることにより、接続の状態と通信状態を判断することができます。
  - 緑色（左側）– 10/100 Mbps ネットワーク とコンピューター間の接続が良好であることを示します。
  - 橙色（左側）– 1000 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。
  - 消灯 – ネットワークとの物理的な接続が検知されていません。

メモ：ネットワークコネクターの通信状態ライトは有線ネットワーク接続のみに適用されます。ワイヤレス接続の場合は、リンクインテグリティライトはステータスを表示しません。

電源の問題

電源ライトが消灯している場合 — コンピューターがハイバーネイトモードにセットされているか、電源が切れているか、電力が供給されていません。

- 電源ボタンを押します。コンピューターの電源が切れている、またはハイバーネイトモードの場合は、正常な運転状態に戻ります。
- 電源ケーブルをコンピューターの電源コネクターとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され電源タップがオンになっていることを確認します。
- また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどを使用している場合は、一時的に取り外してコンピューターの電源が適切に入るか確認します。
- 電気スタンドなどの電化製品で試して、コンセントが正常に機能しているか確認します。
- コンピューターの背面にある電源供給ライトがオンになっていることを確認してください。ライトが消灯している場合、電源ケーブル、または電源供給に問題がある可能性があります。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

電源ライトが白色に点灯し、コンピューターが応答しない場合 — ディスプレイが接続されていないか電源が入っていません。

- ディスプレイが正しく接続されていることを確認した後、一度電源を切ってもう一度オンにしてください。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

電源ライトが橙色に点灯している場合 — コンピューターがスリープ/スタンバイモードになっているか、システム基板または電源にトラブルがある可能性があります。

- キーボードのキーを押すか、接続されたマウスを動かすか、または電源ボタンを押して通常の動作状態に戻します。

- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

電源ライトが橙色に点滅している場合 – コンピューターが POST 中にエラーを検出しました。システム基板、または電源にトラブルが発生している可能性があります。デルに問い合わせる場合、61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

コンピューターの受信を妨げる障害が発生した場合 – 不要な信号により他の信号が妨害、またはブロックされ、障害が発生しています。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス延長ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリが不足しているというメッセージが表示された場合 –

- 作業中のすべてのファイルを保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピューターがメモリと正常に通信しているか確認します。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

その他のメモリ問題が発生する場合 –

- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールがコンピューターと互換性があるかどうか確認してください。お使いのコンピューターは、DDR3 メモリをサポートしています。お使いのコンピューターでサポートされているメモリの種類については、64ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（42ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピューターがメモリと正常に通信しているか確認します。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピューターが起動しない場合 – 電源ケーブルがコンピューターとコンセントにしっかりと装着されていることを確認してください。

プログラムが応答しなくなった – プログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション**をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. **タスクの終了**をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする場合 – ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストール手順は、マニュアルまたは CD に収録されています。

コンピューターが応答しない、または画面が単色の青になる –

> **注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。**

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合、コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを 8～10 秒以上押し続け、そしてコンピューターを再起動します。

プログラムが以前の Microsoft Windows オペレーティングシステム用に設計されて いる場合 – プログラム互換性ウィザードを実行します。プログラム互換性ウィザードは、旧バージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステムに近い環境で動作するようプログラムを設定します。

プログラム互換性ウィザードを実行するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **以前のバージョンの Windows 用に作成されたプログラムの実行**をクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

その他のソフトウェアに問題がある場合 –

- すぐにファイルのバックアップを作成します。
- ウイルススキャンプログラムを使って、ハードドライブ、または CD を調べます。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピューターをシャットダウンします。
- トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - プログラムがお使いのコンピューターにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているか確認します。
  - コンピューターがソフトウェアの実行に必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバーとプログラムの間にコンフリクトが発生していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。
  - デルに問い合わせる際、トラブルシューティングの参考になるので、表示されたすべてのエラーメッセージを書きとめてください。

サポートツールの使い方

デルサポートセンター

1ヵ所で必要なサポートがすべて揃います。

Dell Support Center では、システム警告、パフォーマンス向上、システム情報、その他のデルツールへのリンク、診断サービスを備えています。

アプリケーションを起動するには、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **Dell**→ **Dell Support Center**→ **Dell Support Center を起動**をクリックします。

Dell Support Center ホームページには、コンピューターの機種番号、サービスタグ、エクスプレスサービスコード、保証ステータス、コンピューターのパフォーマンス向上に関する警告が表示されます。

このホームページには、次の項目にアクセスするリンクが記載されています。

PC Checkup – ハードウェア診断を実行し、ハードドライブでメモリの占有率が最大のプログラムをチェックする他、毎日のコンピューターの変更箇所を追跡します。

PC Checkup ユーティリティ

- **ドライブ領域マネージャー** – 各タイプのファイルによって消費される領域を視覚表示し、ハードドライブを管理します。
- **パフォーマンスと設定履歴** – システム イベントおよび経時的変更を監視します。このユーティリティでは、ハードウェア　スキャン、テスト、システム変更、危機的イベント、発生した日の復元ポイントをすべて表示します。

詳細システム情報 – ハードウェア、およびオペレーティングシステム設定に関する詳細情報を表示します。また、サービス契約、保証情報、保証更新オプションにアクセスします。

ヘルプ – Dell Technical Support オプション、カスタマーサポート、ツアーとトレーニング、オンラインツール、オーナーズマニュアル、保証情報、FAQ（よくある情報）を表示します。

バックアップとリカバリ — リカバリディスクの作成、リカバリツールの起動、オンラインファイルバックアップを実行します。

システムパフォーマンス改善の提案 — システムパフォーマンスを改善するソフトウェア、およびハードウェア ソリューションを入手します。

Dell Support Center の詳細を確認し、使用可能なサポートツールをダウンロード/インストールするには、**DellSupportCenter.com** にアクセスしてください。

My Dell Downloads

メモ：My DELL Downloads が使用できない地域もあります。

新しい Dell コンピューターに標準装備されているソフトウェアには、バックアップ CD、または DVD が含まれていない場合があります。このソフトウェアは、My Dell Downloads ウェブサイトにあります。このウェブサイトから再インストール用ソフトウェアをダウンロードしたり、自分用のバックアップメディアを作成することができます。

My DELL Downloads を登録し、使用するには、次の手順を実行します。

1. **DownloadStore.dell.com/media**にアクセスします。
2. 画面に表示される指示に従って登録を完了し、ソフトウェアをダウンロードします。
3. ソフトウェアを再インストールし、今後の予備としてバックアップディスクを作成します。

システムメッセージ

コンピューターに問題、またはエラーが発生した場合、原因と問題解決に必要な操作を見つけるのに役立つシステムメッセージが表示されます。

メモ：表示されたメッセージが以下の例に記載されていない場合、メッセージが表示されたときに実行していたオペレーティングシステム、またはプログラムのマニュアルを参照してください。または、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

警告! このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。問題を解決するため、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートに問い合わせてください – 同じエラーによって、コンピューターは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CMOS チェックサムエラー または **RTC がリセットされ、BIOS セットアップユーティリティがロードされました** – システム基板の不良、または RTC バッテリーが低下している可能性があります。バッテリーを交換してください（**support.jp.dell.com**の『サービスマニュアル』を参照）。または、サポートが必要な場合は、デルにお問い合わせください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CPU ファンエラー – CPU ファンが故障しました。CPU ファンを交換してください。**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ハードディスクドライブエラー – POST 中にハードディスクドライブに不具合が発生しました。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードディスクドライブ読み込みエラー – HDD の起動テスト中にハードディスクドライブに不具合が発生しました。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

キーボードのエラー – キーボードの故障、またはケーブルがしっかり装着されていま せん。

起動デバイスがありません — ハードドライブに起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかり装着されていないか、起動可能デバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいかを確認します（**support.dell.com/manuals**の『サービスマニュアル』を参照）。

タイマーチック干渉なし — システム基板のチップが機能不良であるか、システム基板が故障している可能性があります（**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照）または、サポートが必要な場合はデルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

USB 過電流エラー — USB デバイスを取り外してください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足しています。外部電源を使用して USB デバイスに接続するか、USB ケーブルが 2 本ある場合は、2 本とも接続してください。

注意：ハードドライブの自己監視システムで、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルではデータを定期的にバックアップすることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります — S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合は、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**を使用して非互換性を解決することができます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックします。
2. 検索フィールドに「**ハードウェアに関するトラブルシューティング**」と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題に最も関連性のあるオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピューターに問題が発生した場合、テクニカルサポートに問い合わせる前に、35ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

メモ：Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピューター上でのみ機能します。

テストしたいデバイスがシステムセットアップユーティリティに表示されており、アクティブになっていることを確認します。セットアップユーティリティ (BIOS) を起動するには、コンピューターの電源を入れ（または再起動）、DELL ロゴが表示されたら <F2> を押します。

Dell Diagnostics（診断）、または Dell PC Checkup を起動します。

Dell Diagnostics（診断）の起動

Dell diagnostics（診断）を実行すると、コンピューターは PSA (Pre-boot System Assessment) を呼び出します。PSA には、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードドライブなど各種デバイスの診断テストが含まれます。

メモ：コンピューターに画面が表示されない場合は、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

1. 正常に動作することを確認済みのコンセントにコンピューターを接続します。
2. コンピューターの電源を入れます（または再起動）。
3. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押して **起動メニュー**にアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

4. 起動メニューから**診断**を選択し、<Enter> を押します。これにより、コンピューターに PSA が呼び出されます。
5. 画面に表示される指示に従ってください。
6. テスト実行中に問題が検出された場合、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（61ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。
7. PSA が正常に完了すると、次のメッセージが表示されます。“No problems have been found with this system so far. Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended).”（「これまでのところシステムには問題は見つかりませんでした。残りのメモリテストを実行しますか? このテストは 30 分以上かかります。続行しますか?（推奨）。」）

8. メモリの問題が発生する場合は <y> 、それ以外の場合は <n> を押します。以下のメッセージが表示されます。“Pre-boot System Assessment complete. Please select OK to reboot your system.”（「PSA が完了しました。[OK] を選択して、システムを再起動します。」）
9. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**OK** を選択します。

Dell PC Checkup の起動

Dell PC Checkup はコンピューターのハードウェアのスキャンとテストを実行します。共通の設定問題を自動的に修復します。

1. **スタート** → **すべてのプログラム**→ **Dell**→ **Dell Support Center**→ **PC Checkup の起動**をクリックします。
2. 実行したいテストを選択し、画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：テストが完了した後、不具合が報告された場合、不具合のあるデバイスとテストを書き留めておきましょう。詳しくは、デルに問い合わせてください（61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

3. ウィンドウを閉じて、PC Checkup を終了します。

オペレーティングシステムの復元

以下のいずれかのオプションにより、オペレーティングシステムを復元することができます。

注意：オペレーティングシステムのリストアに Dell Factory Image Restore または「オペレーティングシステム」ディスクを使用すると、コンピューターに保存されているすべてのデータファイルを永久に削除してしまいます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータファイルをバックアップするようにしてください。

オプション	使用するケース
システムの復元	第一の解決策として
Dell DataSafe Local Backup	システムの復元で問題が解決しない場合
システムリカバリディスク	オペレーティングシステムの不良によって、システムの復元と DataSafe Local Backup が使用できない場合 Dell の工場出荷ソフトウェアを新しくインストールしたハードドライブにインストールする場合
Dell Factory Image Restore	コンピューターを購入した当時の動作状態に戻します
オペレーティングシステムディスク	オペレーティングシステムのみをコンピューターに再インストールします

メモ：『オペレーティングシステム』ディスクはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピューターが正常に動作しなくなってしまった場合は、Microsoft Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピューターを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピューターに加えられた変更は、完全に元の状態に戻すことができます。

注意：データファイルの定期的なバックアップを行ってください。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元したりしません。

システムの復元の開始

1. **スタート** をクリックします。
2. 検索ボックスでに「システムの復元」と入力し、<Enter> キーを押します。

メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピューターの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3. **次へ**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

以前のシステム復元を取り消す

メモ：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1. **スタート** をクリックします。
2. 検索ボックスに「システムの復元」と入力し、<Enter> キーを押します。
3. **システムの復元の取り消し**をクリックして、**次へ**をクリックします。

Dell DataSafe Local Backup

注意：Dell DataSafe Local Backup を使用してオペレーティングシステムを復元すると、コンピューターが届いた後にインストールしたすべてのプログラムやドライバが完全に削除されます。Dell DataSafe Local Backupを使用する前に、コンピューターにインストールする必要のあるアプリケーションのバックアップメディアを作成してください。Dell DataSafe Local Backup は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

注意：Dell Datasafe Local Backup はコンピューター上のデータファイルを維持するよう作られていますが、Dell DataSafe Local Backup を使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

メモ：地域によっては、Dell DataSafe Local Backup が利用できない場合もあります。

メモ： お使いのコンピューターで Dell DataSafe Local Backup が使用できない場合は、Dell Factory Image Restore（51ページの「Dell Factory Image Restore」を参照）を使用してください。

Dell DataSafe Local Backup では、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

Dell DataSafe Local Backup では以下の項目が可能です：

- コンピューターをバックアップして、初期の動作状態に復元する
- システムリカバリディスクの作成（14ページの「システムリカバリディスクの作成（推奨）」を参照）

Dell DataSafe Local Backup Basic

データファイルを維持したまま、オペレーティングシステムと Dell 工場出荷ソフトウェアを復元するには：

1. コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターに接続しているデバイス（USB ドライブやプリンターなど）をすべて取り外し、新たに追加した内蔵ハードウェアがあれば、取り外します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **高度な起動オプション**ウィンドウにアクセスします。

メモ： キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

5. **コンピューターの修復**を選択します。

6. **システムリカバリオプション**から**Dell DataSafe Restore と Emergency Backup** を選択し、画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：復元プロセスの時間は1時間、もしくはそれ以上で、復元するデータの量によって異なります。

メモ：詳細については、Dell サポートウェブサイト (**support.dell.com**) のナリッジベースの記事 353560 を参照してください。

Dell DataSafe Local Backup Professional へのアップグレード

メモ：購入時に注文していれば、Dell DataSafe Local Backup Professional はコンピューターにインストールされています。

Dell DataSafe Local Backup Professional では以下のような操作が可能です。

- ファイルの種類によってコンピューターをバックアップして、復元する
- ローカルのストレージデバイスにファイルをバックアップする
- 自動バックアップをスケジュール設定する

Dell DataSafe Local Backup Professional にアップグレードするには、以下の手順を実行します。

1. デスクトップの通知エリアで Dell DataSafe Online アイコン をダブルクリックします。
2. **今すぐアップグレード！**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

システムリカバリディスク

△ **注意：システムリカバリディスクはコンピューターのデータファイルを維持するよう作られていますが、システムリカバリディスクを使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。**

Dell DataSafe Local Backup で作成したシステムリカバリディスクでは、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

次のような場合、システムリカバリディスクを使用します：

- オペレーティングシステムの不良によって、コンピューターにインストールされている復元オプションを使用できない場合
- ハードドライブの不良によって、データを回復できない場合。

システムリカバリディスクにより、コンピューターのオペレーティングシステムと Dell 工場出荷ソフトウェアを復元するには：

1. システムリカバリディスク、または USB キーを挿入して、コンピューターを再起動します。
2. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

3. 一覧から適切な起動デバイスを選択して、<Enter> を押します。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dell Factory Image Restore

注意：Dell Factory Image Restore でオペレーティングシステムを復元すると、ハードディスクドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピューターを受け取った後にインストールされたすべてのアプリケーションプログラムやドライバも削除されます。できる限り、このオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell Factory Image は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore は、国またはコンピューターによってはご利用になれない場合があります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell Factory Image Restore が使用できない場合は、Dell DataSafe Local Backup（47ページの「Dell DataSafe Local Backup」を参照）を使用してください。

Dell Factory Image Resotre は、オペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。このオプションにより、お使いのハードドライブはコンピューターの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピューターを受け取った後に追加したプログラムやファイル（データファイルを含む）はすべて、ハードドライブから永久に削除されます。データファイルとは、文書、スプレッドシート、電子メールメッセージ、デジタル写真、音楽ファイルなどです。可能であれば、Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore を起動する

1. コンピューターの電源を入れます。
2. Dell のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **高度な起動オプション**ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。デスクトップが表示されたら、コンピューターをシャットダウンして、操作をやり直してください。

3. **コンピューターの修復**を選択します。**システム回復オプション**ウィンドウが表示されます。
4. キーボードレイアウトを選択して、**次へ**をクリックします。
5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするには、**ユーザー名**フィールドに「administrator」と入力し、**OK** をクリックします。
6. **Dell Factory Image Restore** をクリックします。
   Dell Factory Image Restore ウェルカム画面が表示されます。

   メモ：コンピューターの構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順序で選択しなければならない場合もあります。

7. **次へ**をクリックします。
   データ削除の確認画面が表示されます。

   メモ：Factory Image Restore の作業を続けたくない場合は、**キャンセル**をクリックします。

8. ハードドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスを選択し、**次へ**をクリックします。

   復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

9. **完了**をクリックして、コンピューターを再起動します。

困ったときは

コンピューターに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピューターで発生している問題に関する情報および手順については、31ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics の実行手順については、42ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
3. 60ページの「診断チェックリスト」を記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルのサポートウェブサイト（**support.jp.dell.com**）をご覧ください。オンラインのデルサポートの一覧については、55ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合、59ページの「お問い合わせになる前に」を参照してください。

メモ：デルサポートにお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。サポート担当者がコンピューターでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ：以下のサービスの一部は、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデル担当者にお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell 製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピューターによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになる時は、59ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.dell.com** を参照してください。

DellConnect

DellConnect はシンプルで使いやすいオンラインアクセスツールで、デルのサービスおよびサポートがブロードバンド接続を通じてコンピューターにアクセスし、問題の診断と修復を行います。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本のみ）
- **www.euro.dell.com**（欧州のみ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **www.dell.ca** （カナダのみ）

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトおよび E-メールアドレスをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本のみ）
- **support.euro.dell.com**（欧州のみ）
- **supportapj.dell.com**（アジア太平洋地域のみ）

デルサポートの Eメールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国のみ）
- **apsupport@dell.com**（アジア/太平洋諸国のみ）

デルのマーケティングおよびセールスの E メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**（アジア/太平洋諸国のみ）
- **sales_canada@dell.com**（カナダのみ）

匿名 FTP（ファイル転送プロトコル）

- **ftp.dell.com**

  ログインユーザー名：`anonymous`、パスワードには E-メールアドレスを入力してください。

24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、Dell カスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。

お住まいの地域で利用できる電話番号については、61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域で利用できる電話番号、または営業担当に問い合わせる場合は、61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品

『「こまった」ときの DELL パソコン Q&A』をご覧ください。

メモ：デルに商品を返品する前に、ハードドライブやその他のストレージデバイスに保存しているデータを必ずバックアップしてください。すべての機密情報、専有情報、個人情報を削除し、CD やメディアカードなどのリムーバブルメディアを取り外してください。デルは、これらの機密情報、専有情報、個人情報については一切責任を負いません。データの損失や損傷、リムーバブルメディアの損失や損傷に関する責任はお客様に帰するものとします。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。お住まいの地域で利用できる電話番号については、61ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
2. 納品書のコピーおよび返品の理由を記入した書面を同梱してください。
3. 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（60ページの「診断チェックリスト」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した診断チェックリスト（42ページの「Dell Diagnostics」を参照）のコピーを同梱してください。
4. 返金の対称となる場合は、返品される品目とともにすべてのアクセサリ（AC アダプタケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）も同梱してください。

5. 返品一式は出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

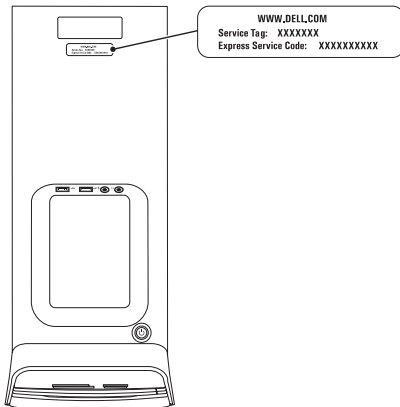
メモ：送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。着払いの荷物は受領できませんので、予めご了承ください。

メモ：上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、スタッフが（コンピューターの上部にある）サービスタグナンバーをお訊ねする場合もございます。

サービスタグとエクスプレスサービスコードについて

お使いのコンピューターのサービスタグとエクスプレスサービスコードは、コンピューター上部のラベルに記載されています。

必ず Diagnostics（診断）チェックリスト に記入してください。デルサポートへお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

診断チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグとエクスプレスサービスコード（コンピューター上部のラベルに記載）：
- 返品番号（デルサポート担当者から通知された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- デバイス：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はい/いいえ
- ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプター：
- プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、コンピューターの起動ファイルの内容を確認してください。コンピューターにプリンターを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL (800-999-3355) までお電話ください。

メモ：インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また、地域によっては一部のサービスがご利用できない場合もあります。

デルのセールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます：

1. **www.dell.com/ContactDell** にアクセスします。
2. ページの下にある国・地域の選択ドロップダウンメニューで、お住まいの国/地域 を確認します。
3. 目的のサービスまたはサポートリンクを選択します。
4. ご都合の良いデルへの問い合わせ方法を選択します。

情報およびリソース詳細

行う作業：	参照先：
オペレーティングシステムの再インストール	50ページの「システムリカバリディスク」
コンピューターの診断プログラムを起動	42ページの「Dell Diagnosticss（診断）プログラム」
システムソフトウェアを再インストール	39ページの「My Dell Downloads」
Microsoft Windows オペレーティングシステムと機能に関する詳細を知りたい	**support.jp.dell.com**
新しいハードドライブなどの新規または追加コンポーネントの装着によるコンピューターのアップグレード 磨耗、あるいは損傷したパーツを再インストール、または交換したい	**support.dell. com/manuals** の『サービスマニュアル』。 **メモ：**一部の国では、コンピューターの部品を開けたり、交換すると、保証が無効になる場合があります。コンピューター内部の作業を行う前に保証と返品について確認してください。

行う作業：	参照先：
使用しているコンピューターにとって安全で最適な方法を見つけたい 保証情報、使用条件（米国のみ）、安全にお使いいただくための注意事項、認可機関情報、快適な使い方、エンドユーザーライセンス契約書の確認	お使いのコンピューターに同梱の安全上の注意と規制に関する書類、および Regulatory Compliance ホームページ (**www.dell.com/regulatory_compliance)** 参照
サービスタグ / エクスプレスサービスコードを見つけたい — **support.jp.dell.com** またはテクニカルサポートにお問い合わせの際、コンピューターを識別するサービスタグが必要です	コンピューターの背面 38ページの「デルサポートセンター」を参照
ドライバー、ダウンロード、「お読みください」ファイルを見つけたい テクニカルサポートと製品ヘルプにアクセスしたい 新しく購入された製品のご注文状況の確認 一般的な質問に対する解決策と回答の参照 コンピューターの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識を持つユーザーを対象とした高度な技術資料を参照したい	**support.jp.dell.com**

仕様

本項では、セットアップ、ドライバーのアップデート、およびコンピューターのアップデートの際に必要となる可能性のある情報を記載しています。

メモ：地域により内容が異なる場合があります。コンピューターの設定の詳細については、Dell Support Center の**詳細システム情報**セクションを参照してください。Dell Support Center を起動するには、**スタート** → **すべてのプログラム→ Dell→ Dell Support Center→ Dell Support Center の起動**をクリックします。

コンピューターモデル

Dell XPS 8300

プロセッサー

タイプ	Intel Core i5 Intel Core i7

システムチップセット

タイプ	Intel H67

ドライブ

内部アクセス可能	SATA ハードドライブ用 3.5 インチベイ
外部アクセス可能	トレイロード SATA DVD±RW/Blu-ray Disc コンボ（オプション）/ Blu-ray Disc 書き換え可能（オプション）向け 5.25 インチベイ (2)
	Flexdock または Media Card Reader 向け 3.5 インチベイ (1)

メモリ

メモリモジュールコネクター	ユーザーアクセス可能なコネクター (4)
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB、4 GB
メモリのタイプ	1333 MHz DDR3（非 ECC メモリのみ）
最小メモリ	3 GB
最大メモリ	16 GB
可能なメモリ構成	3 GB、4 GB、6 GB、8 GB、12 GB、16 GB

メモ：メモリのアップグレードに関する手順は、**support.dell.com/manuals** の『サービスマニュアル』を参照してください。

オーディオ

オーディオコントローラー	統合 7.1 チャンネル、S/PDIF（オプティカル）サポート付高品質オーディオ

ビデオ

UMA	
ビデオコントローラー	Intel HD Graphics 2000
個別	
ビデオコントローラー	NVIDIA GT 420/GTX 460 AMD HD 5450/HD 5670/HD 5770/HD 5870

内部コネクター

ミニ PCIe	ミニスロット (1)
PCI Express x1	36 ピンコネクター (3)
PCI Express x16	164 ピンコネクター (1)
SATA	7 ピンコネクター (4)

外付けコネクター

オーディオ：	
トップパネル	ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクター (1)、マイク入力コネクター (1)
背面パネル	7.1 チャンネルサポート用コネクター (6)
S/PDIF	デジタル S/PDIF（オプティカル）コネクター (1)

外付けコネクター

eSATA	背面パネルコネクター (1)
ネットワークアダプター	RJ45 コネクター (1)
USB	トップパネル (2)、前面パネル (2)、背面パネル USB 2.0 準拠コネクター (4)
	背面パネル（1）と前面パネル (1) USB 3.0 準拠コネクター（オプション）
VGA	15 ピンコネクター（メス）(1)
HDMI	19 ピンコネクター (1)
メディアカードリーダー	スロット 4 個付き 19-in-1 カードリーダー

バッテリー

タイプ	3 V CR-2032 リチウムコインン型

電源

DC 電源装置	
ワット数	460 W
入力電圧	115/230 VAC
入力周波数	50/60 Hz
出力電流	8 A/4 A

通信

ネットワークアダプター	システム基板上の 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス （オプション）	Wi-Fi/Bluetooth ワイヤレステクノロジー

外形寸法

高さ	407.75 mm
幅	185.81 mm
奥行き	454.67 mm
重量	10.18 kg

コンピューター環境

温度範囲：	
動作時	10°C 〜 35°C
保管時	–40°C 〜 65°C
相対湿度（最大）	20%〜80%（結露しないこと）

最大振動（動作時 — Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブで起動し、2 ms 半正弦波パルスで計測/ 非動作時 — ヘッドを収納したハードドライブ、2 ms 半正弦波パルスで計測）

動作時	51 cm/秒 のベロシティ変化で 2 m秒、40 G
非動作時	813 cm/秒のベロシティ変化で 26 m秒、50 G

コンピューター環境

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）：

動作時	0.25 GRMS
非動作時	2.20 GRMS

高度（最大）：	
動作時	–15.2〜3048 m
保管時	–15.2〜10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

付録

NOM、または Official Mexican Standard（メキシコ公式規格）に関する情報（メキシコのみ適用）

以下は、Official Mexican Standard (NOM) の仕様に従った、本書で取り上げている装置に関する情報です。

輸入者：

Dell México S.A. de C.V.

Paseo de la Reforma 2620 – Flat 11°

Col. Lomas Altas

11950 México, D.F.

規制モデル番号	規制タイプ	入力電圧	入力周波数	定格出力電流
D03M	D03M004	115/230 VAC	50/60 Hz	8 A/4 A

詳細については、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みく ださい。

安全に関するベストプラクティスについては、**www.dell.com/regulatory_compliance**を参照してください。

索引

い

え

お

か

こ

さ

し

せ

そ

と

ね

は

ふ

へ

め

も

り

わ